

関所の まもり



令和元年の
警察活動



令和2年 岐阜県警察基本指針

安全・安心な「清流の国ぎふ」づくり
～ 県民に寄り添う強い警察～

関警察署



関市下有知106番地8 TEL 0575-24-0110

<http://www.pref.gifu.lg.jp/police/gifuken-keisatu/ken-keisatu/keisatsu-sho/seki-sho/>

生活安全課

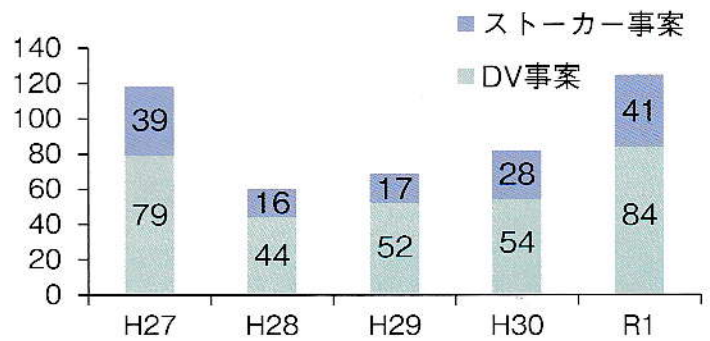
人身安全関連事案への対応

令和元年中の関署管内のストーカー事案の認知件数は41件(+13)、配偶者からの暴力(DV)事案の認知件数は84件(+30)で、いずれも過去最高でした。

関署では、被害者の安全を最優先に、被害者の保護、ストーカー規制法や配偶者暴力防止法等あらゆる法令を活用して積極的な被疑者の検挙などを行っています。



【ストーカー・DV事案認知件数】



少年非行防止活動

●少年の居場所づくり活動

関署では、少年が非行に走らないよう、少年ボランティアなどと連携して、地元の少年とのソフトボール大会を開催し、少年の居場所づくりを行っています。

最近では、少年の方から、ソフトボールの試合の誘いがあり、少年の成長を見守りながら交流を更に深めています。



少年の居場所づくり活動

●MSリーダーズ等による規範意識の向上

関署管内には、高校生のMSリーダーズ609人、中学生のMSJリーダーズ1,344人が規範意識の向上に向け、それぞれ地元で、挨拶運動、環境美化活動などを行っています。

*MS・MSJリーダーズ

「Manners(礼儀・作法) Spirit(精神) Leaders(指導者達)」の頭文字をとり、

- ・高校生を「MSリーダーズ」
- ・中学生をそのジュニア版で「MSJリーダーズ」

と呼び、マナーアップに努めています。



岐阜県警察安全・安心メールの登録をお願いします!!

- いつでも、どこでも、岐阜県内の犯罪発生情報などをタイムリーに取得できます。
- お住まいの地域や職場等、警察署単位で配信希望地域を選択することができます。

登録方法は、岐阜県警察又は関警察署のホームページをご覧ください。

生活安全課

ニセ電話詐欺被害状況

令和元年中、岐阜県内ではオレオレ詐欺などのニセ電話詐欺の被害が126件（前年比+1件）発生し、その被害額も約2億8千万円と依然として高水準で推移しています。

関署管内では8件発生、その被害額は約3,400万円と大幅に増加し、中には、1人で約2,100万円の被害に遭った方も見えました。

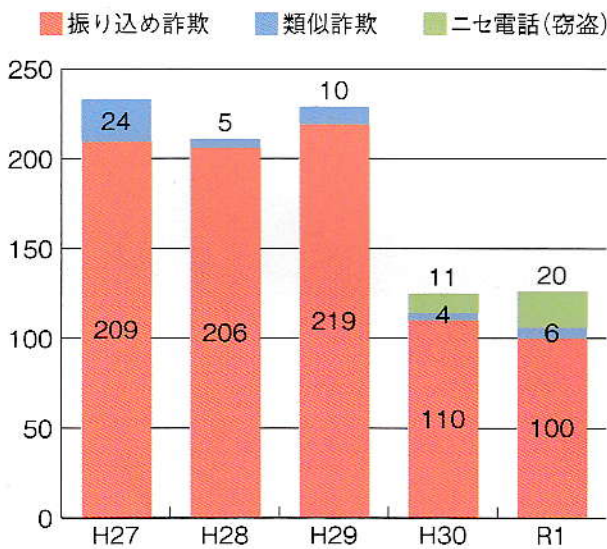
近年、だましの手口も様々で、そのため被害者は高齢者だけでなく若年層にまで拡大しています。

また、現金の受け渡し方法も、これまでの振込型や手渡し型だけでなく、コンビニエンスストアで購入した電子マネーカードを悪用したもののや、最近では、暗証番号を聞き出した上、キャッシュカードを受け取って、現金を引き出すなど、益々巧妙化しています。

皆さんも、定期的に家族と連絡を取ったり、家族しか分からない合言葉を決めるなどして、被害防止に努めましょう。



【県下被害件数の推移（過去5年）】



*ニセ電話詐欺(窃盗)の集計はH30年から実施。
ニセ電話詐欺(窃盗)とは、被害者にキャッシュカードを封筒に入れさせ、隙を見て別の封筒とすり替えて窃取する手口。

【関警察署管内のニセ電話詐欺の被害状況】

	認知		前年比	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
ニセ電話詐欺	7	32,667,109	±0	+20,338,814
主要手口	5	26,188,757	-2	+13,860,462
オレオレ詐欺	1	1,254,000	±0	+854,000
架空請求詐欺	3	22,155,000	-1	+12,546,400
融資保証金詐欺	1	2,779,757	±0	+2,455,757
還付金等詐欺	0	0	-1	-1,995,695
その他手口	2	6,478,352	+2	+6,478,352
金融商品等取引	1	5,000,000	+1	+5,000,000
ギャンブル必勝法	1	1,478,352	+1	+1,478,352
異性紹介	0	0	±0	±0
その他	0	0	±0	±0
ニセ電話詐欺(窃盗)	1	1,398,000	1	1,398,000
合計	8	34,065,109	1	21,736,814

こんな手口が多発しています!!

- 関署管内では、架空請求詐欺（3件発生）が多発しています。
- 主な手口は、携帯電話（スマートフォン）などに
「利用料が未納です。未納代金を支払って下さい」
「当選金獲得権利を得ました。受け取るには送金手数料が必要です」
などと電話やメールで知らせ、連絡してきた相手に対して、指定口座への振込みや電子マネーでの支払いなどを要求する手口です。
- 最近では、警察官を騙る者から
「あなたの通帳から出金されている。カードを止める手続きをする」
等と言われ、暗証番号を教えキャッシュカードを渡したところ口座から現金を引き出されるという手口の被害もあります。



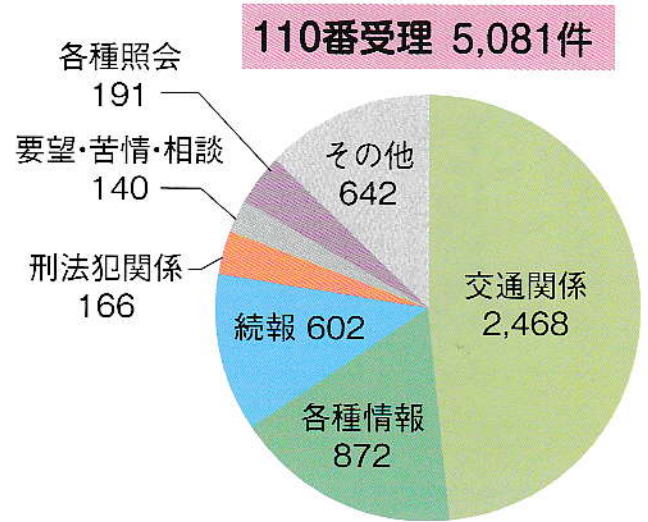
地域課

110番の受理状況

令和元年中、関署では5,081件の110番を受理しました。
最も多い内容は交通関係で2,468件でした。

※緊急性のない要望や相談等が110番に寄せられると、
事件・事故等の緊急事案に対する対応が遅れるおそれ
があります。

要望や相談は、警察安全相談専用電話(#9110)を利用
してください。



水難事故の発生状況

令和元年中、関署管内の河川で5件の水難事故が発生し、3人の方が亡くなられました。

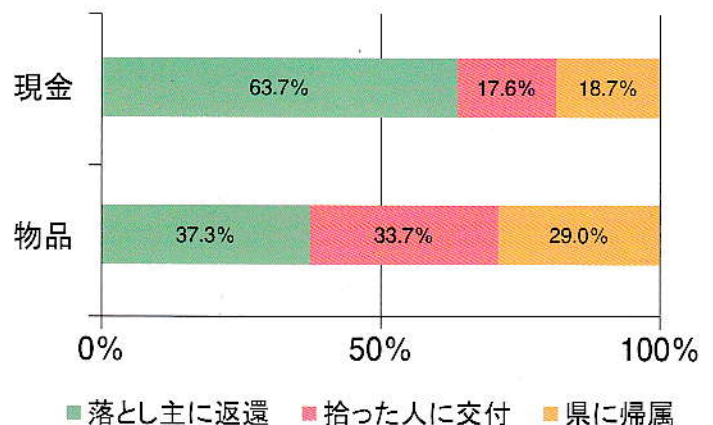
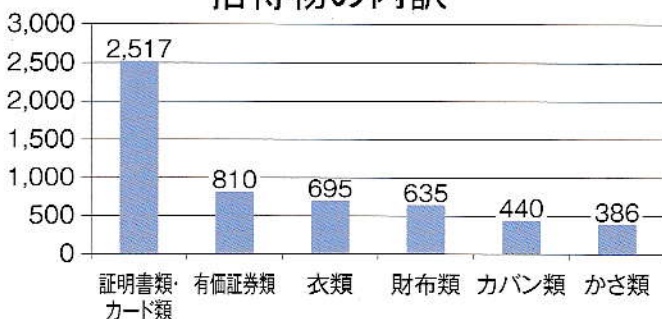
こうした悲惨な事故が発生しないよう、関署では、関係機関と連携して、長良川、板取川などをパトロールし、事故防止に向けた広報活動を行っています。

	発生 件数 (件)	事故者(人)		場所別発生状況(件)				事故者態様(人)		
		死者	その他	長良川	板取川	その他 河川	その他	遊泳中	釣り	その他
令和元年	5	3	2	1	4	0	0	3	1	1
平成30年	7	3	7	4	2	1	0	4	1	5
増減数	-2	±0	-5	-3	+2	-1	±0	-1	±0	-4

会計課

令和元年中の拾い物の届け出は約11,860件で、内訳は現金が約909万円、物品が約10,450点となっています。拾われた場所は、大型スーパー等の商業施設や公共交通機関が全体の約92%を占めています。拾い物で点数が一番多いのは「証明書・カード類」で約2,500点、以下「有価証券類」約800点、「衣類」約700点、「財布類」約640点でした。
また、拾い物が、落とし主に返還された割合は、現金が63.7%、物品が37.3%でした。

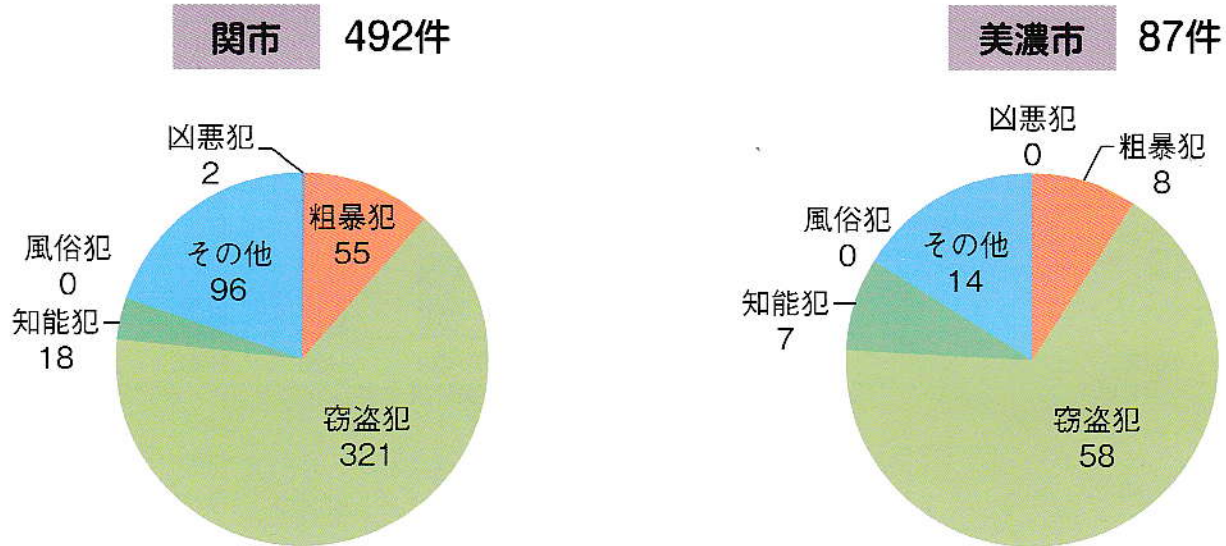
拾得物の内訳



刑法犯の発生状況

令和元年中の関署管内の刑法犯認知件数は582件で、前年に比べて103件減少しました。特に、自転車盗の発生が48件で、前年に比べて半減しています。

【市別発生状況】



注) 凶悪犯…強盗、放火、強制性交等
知能犯…詐欺、横領、偽造等

粗暴犯…暴行、傷害、脅迫、恐喝等
風俗犯…強制わいせつ、公然わいせつ等

【校区別発生状況】

(増減=前年比)

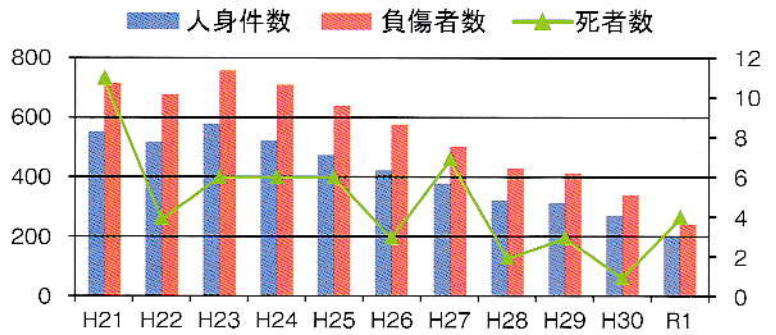
区分 校区	凶悪犯		粗暴犯		窃盗犯						知能犯		風俗犯		その他		合計			
	件数	増減	件数	増減	件数	増減	侵入盗 件数	増減	乗り物盗 件数	増減	非侵入盗 件数	増減	件数	増減	件数	増減	件数	増減	件数	増減
安桜	0	0	8	5	34	-15	2	-9	14	-1	18	-5	2	1	0	0	15	-9	59	-18
旭ヶ丘	0	0	7	5	45	9	3	-4	13	-2	29	15	4	-1	0	-1	11	3	67	15
瀬尻	0	0	3	-2	28	-7	3	-3	1	-4	24	0	2	1	0	0	9	0	42	-8
倉知	0	-1	7	3	60	-17	2	-1	9	-16	49	0	3	1	0	0	15	-22	85	-36
富岡	1	1	8	6	22	-11	3	0	6	-7	13	-4	2	0	0	0	3	-2	36	-6
金竜	0	0	5	0	29	-5	8	3	0	-4	21	-4	3	-5	0	-1	8	-1	45	-12
田原	0	0	3	-1	26	4	10	5	0	-3	16	2	0	-2	0	0	7	-3	36	-2
下有知	1	1	3	3	24	-1	5	0	3	0	16	-1	1	1	0	-1	8	-4	37	-1
富野	0	0	0	0	3	-4		-4	0	-1	3	1	0	-1	0	0	2	1	5	-4
桜ヶ丘	0	-1	1	-1	18	-25	2	-2	5	-10	11	-13	0	-2	0	0	8	-2	27	-31
南ヶ丘	0	0	5	1	9	-9	1	-1	3	-4	5	-4	0	-2	0	0	1	0	15	-10
美濃	0	0	4	3	28	9	6	-1	3	0	19	10	1	-2	0	0	4	-4	37	6
大矢田	0	0	2	2	3	0	0	0	0	-1	3	1	0	-1	0	0	3	2	8	3
藍見	0	0	0	0	3	-3	0	-2	0	-1	3	0	1	0	0	0	3	3	7	0
中有知	0	0	1	0	20	-2	3	0	0	0	17	-2	3	3	0	0	3	-4	27	-3
洞戸	0	0	0	0	0	-3	0	-1	0	0	0	-2	0	0	0	0	0	-2	0	-5
板取	0	-1	0	0	3	-5	1	-1	0	0	2	-4	0	-1	0	0	0	0	3	-7
武芸	0	0	1	1	7	5	2	2	0	0	5	3	0	0	0	0	0	-1	8	5
寺尾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	-1
博愛	0	0	4	4	3	-6	1	-2	0	0	2	-4	1	1	0	0	3	3	11	2
武儀西	0	0	0	0	3	-1	1	0	0	0	2	-1	0	0	0	0	3	3	6	2
武儀東	0	0	0	0	2	1	0	-1	0	0	2	2	0	-1	0	0	3	2	5	2
上之保	0	0	0	0	5	4	4	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	-2	5	2
牧谷	0	0	1	1	4	1	4	4	0	0	0	-3	2	2	0	0	1	-2	8	2
他署発生	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	-1	1	1	3	2
計	2	-1	64	31	379	-81	61	-15	57	-54	261	-12	26	-7	0	-4	111	-41	582	-103

交通課

交通事故の発生状況

令和元年中、関署管内では、人身交通事故は205件(-67件)、負傷者は240件(-101件)、交通事故により4人の方が亡くなられ、そのうち3人が高齢者でした。

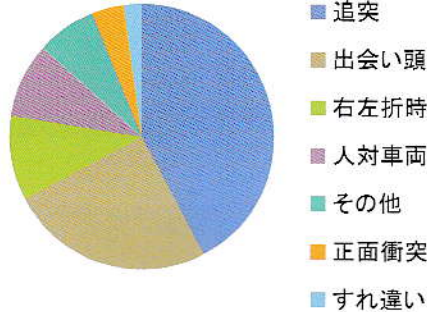
(物損交通事故は3,431件発生)



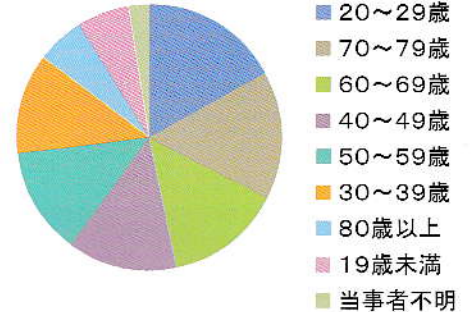
人身交通事故の特徴

- 追突を含め、交差点での事故が約9割を占める
- 違反別では、漫然運転やわき見運転などの安全運転義務違反が約6割を占める

事故態様



年齢別(第1当)



悲惨な交通死亡事故

発生日時	発生場所	事故概要
2月1日(金) 19時45分頃	関市片倉町地内(市道)	普通乗用車(23歳)と横断歩行者(9歳)が衝突 歩行者が死亡
4月1日(月) 13時50分頃	関市平成通1丁目地内(市道)	交差点を右折する軽四乗用車(67歳)と直進する 普通乗用車(49歳)が衝突 軽四の運転者が死亡
8月21日(水) 10時27分頃	関市緑ヶ丘1丁目地内(国道418)	軽四貨物車(77歳)と横断自転車利用者(84歳)とが衝突 自転車利用者が死亡
8月27日(火) 8時55分頃	美濃市中央3丁目地内(農道)	軽四貨物車(81歳)が脱輪し側溝へ転落、歩行者が側溝と 軽四貨物車に挟まれ死亡

高齢者の交通死亡事故が増えています

令和元年中、県内の交通事故による死者数は84人で、高齢者の死者が53人と全死者の6割以上を占めており、歩行中、特に道路横断中に事故に遭うケースが目立ちました。

また、高齢運転者が第1原因となる死亡事故も全体の約半数を占めています。

高齢者交通事故抑止対策

●「100歳のご長寿」を一日警察署長に迎えて

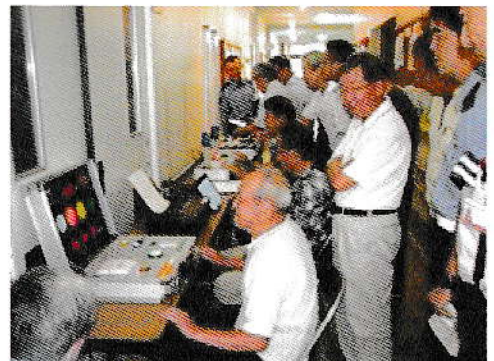
年末の交通安全県民運動の一環として、「交通事故の被害にあわず長生きしよう」という趣旨で、100歳になられたご長寿(女性2名)を長生きのお手本として啓発活動に参加してもらい、交通安全に対する意識付けをしました。

●自分の能力を知って交通事故防止

ゲーム感覚(素早く叩く、掴む、踏む)で反射速度等を試す検査器を用いて、参加された高齢者の運転・運動反応チェックを実施することにより、実年齢、運動能力を知ってもらい、安全運転・安全歩行等のアドバイスをしました。



100歳のご長寿を一日警察署長に迎える啓発活動



反射速度検査器を使用した交通安全教育

災害への備え

平成30年の「西日本豪雨災害」において、関市内を流れる津保川流域に甚大な被害が発生しました。

この際、いくつかの課題もあったことから、関署では、関係機関と連携して災害危険個所の把握に努めるとともに、有事に備えて各種訓練を実施し、災害対応の練度を高めました。

また、管内各所で災害講話を実施するなど、住民の安全・安心を確保する取組みを推進しています。



関警察署防災訓練



外国人向けの防災講話



水防危険個所点検



サイクルポリスによる警戒活動

テロを抑止する活動

世界各地でソフトターゲットへのテロ事件が発生していることを受け、関署では、関係機関と連携して各種対応訓練を実施するとともに、管内で行われたマラソン大会などのイベントで、自転車を使って警戒(サイクルポリス)するなど、大会に応じた警備を行いました。

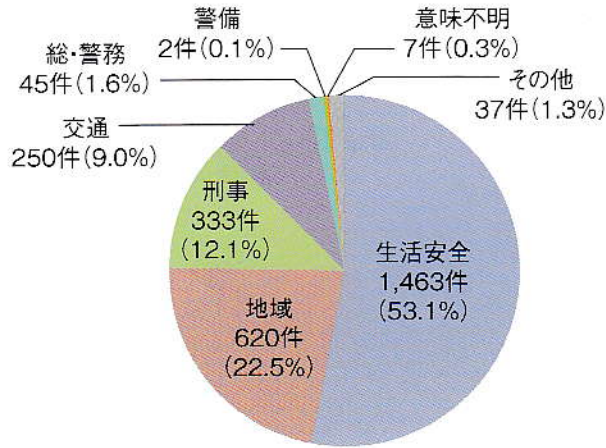
また、2020年は、日本国内でオリンピック・パラリンピックが開催され、テロ事案の発生も懸念されることから、管内の事業者、関係機関などと連携して、官民一体となった「日本型テロ対策」を推進していきます。



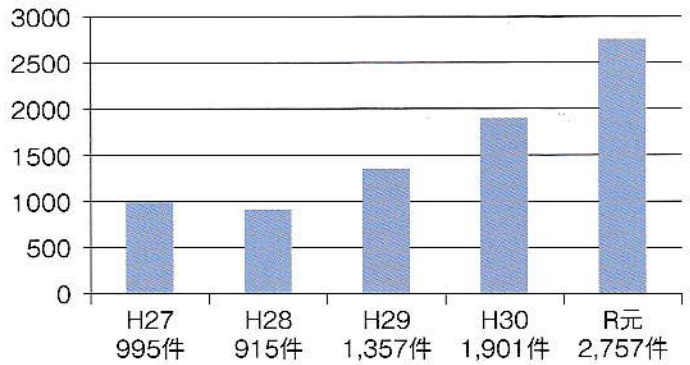
警察安全相談

警察では、犯罪被害の未然防止や生活に関する相談を受け付ける窓口として、警察署に「警察安全相談窓口」を設けています。令和元年中、関署では、2,757件の相談を受理し、必要な助言や指導を行いました。

相談の内訳



相談受理件数の年次推移(過去5年)



警察署協議会

警察署協議会は、住民代表の協議会委員から意見や要望を伺い、警察と住民とが共通の問題意識を持って、警察業務を改善していくことを目的として設置されています。

関警察署協議会は、住民の皆さんを代表する9人の委員で構成され、管内の安全に関する問題について意見を述べて頂き協議を行うほか、警察活動の視察などを通じて様々な意見をお伺いしています。



警察署協議会の模様



白バイ安全運転競技大会の視察

岐阜県警察官募集!

岐阜県の安全・安心のために、警察官を志しませんか?!

☆受験資格

- 昭和60年4月2日以降に生まれた方
- 大学を卒業又は令和3年3月31日までに卒業見込みの方

☆試験区分

- 警察官 All (男女) : 2021年4月1日採用

☆申込受付期間(予定)

2020年3月11日~4月8日

夏頃には高校卒業等の募集もあります。詳しくは関警察署(警務課)まで、お問い合わせください。

警察の主な相談窓口

◇警察安全相談 #9110

犯罪や生活の安全に関する相談
ダイヤル式電話は、専用電話 TEL058-272-9110

◇ヤングテレホンコーナー

少年非行や少年の悩み TEL0120-783-800

◇犯罪被害者相談室 TEL0120-870-783

犯罪の被害による心の悩み相談

◇暴力110番

暴力団に関する相談

TEL058-274-7444